## 2023年度 第62回 関東実業団対抗テニストーナメント 開催要項 (ビジネスパル・テニス関東大会)

1. 主 催関東テニス協会2. 主 管栃木県テニス協会3. 後 援株式会社下野新聞社

4. 協 賛 株式会社ダンロップスポーツマーケティング、東武トップツアーズ株式会社宇都宮支店

5. 運営協力 株式会社TS-Office(関東テニス協会実業団事務局)

6. 期 日 2023年7月8日(土)・9日(日)

7. 会 場 栃木県総合運動公園テニスコート (〒321-0152栃木県宇都宮市西川田4-1-1)

砂入り人工芝コート(16面)

## 8. 参加チーム 出場枠

都県名	東京	神奈川	千葉	埼玉	茨城	栃木	群馬	山梨	主管県	計
男子	4	3	2	2	2	2	2	2	1	20
女子	3	2	1	1	1	1	1	1	1	12

出場辞退その他の理由により参加チームが不足した場合の補充は、下記抽選により決定します。

(1)男子:主管県を含む出場枠3を希望する県による抽選

(2)女子: 主管県を含む出場枠2を希望する県による抽選

- 9. 参加資格 (1)参加選手は、プロフェッショナル登録をしていない社員・職員である事。
  - (2)第37回テニス日本リーグに登録した選手は出場できない。ただし、第37回テニス日本リーグにおいて、試合に出場しなかった選手に限り、第38回テニス日本リーグに登録しない申告がチームの代表者から 実業団委員会にあった場合は出場することができる。
  - (3)選手は、2023年7月1日現在およびそれ以降大会期間中を通じて、以下①②のいずれかに限る。
  - ①当該実業団またはその連結決算対象の子会社と直接雇用契約のある従業員。
  - ②当該実業団が連結決算対象とされている親会社と直接雇用契約のある従業員。
  - (4)男子は元社員・職員の参加を1ポイントに限り認める。その際、所定の申請書を提出するものとする。
  - (5)女子のチームについては、次の特例を認めるものとする。その際、所定の申請書を提出するものとする。 チームの拠点を都県単位で定め、その拠点における社会人の選手を1ポイントに限り、補強 することができる。補強選手の条件は①②のいずれかを満たすこととする。
  - ①チーム拠点(都道府県)に在住または在勤の社会人であること。
  - ②当該実業団の元社員・職員であること。
- 10. チーム編成 (1)男子: 部長・監督・マネージャー各1名、選手5名以上9名以内。(元社員・職員は3名以内) 女子: 部長・監督・マネージャー各1名、<u>選手4名以上</u>9名以内。(補強選手は3名以内) (各チームの連絡担当者は、登録メンバーに限る)
  - (2)男女共、部長・監督・マネージャーは選手を兼任できる。
  - (3)チームは、その所属する地域のメンバーで構成し(その地域に登録していること)、同一の実業団といえどもその所属地域以外のメンバーを補充してはならない。

但し、他地域に勤務等の場合で、出場地域で登録した選手であれば出場を認める(2重登録の防止)

11. 登録選手変更 申し込み後の登録選手変更は、大会初日朝の監督者会議において1名の変更、又は登録人数 枠内で1名の追加を認める。

但し、元社員・職員および補強の追加・変更の場合は、6月30日(金)までに申請。

- 12. 試合形式 (1)男子20チーム、女子12チームによるトーナメント戦。(フィードインコンソレ方式)
  - (2)男女とも8位まで順位決定をする。
- 13. 試合方法 (1)男女とも、複2試合及び単1試合による対抗戦
  - (2)男子は単複に重複出場は不可。女子は単複に重複出場可とする。
  - (3)全試合8ゲームズプロセットマッチ、ノーアドバンテージスコアリング方式。
  - (4)初回戦は原則として全試合を行う。2回目以降は打切りあり。
  - (5)勝敗決定後はメンバー変更を認める。
  - (6)試合方法は、天候等により変更する事がありうる。
  - (7)試合開始時に、必ずオーダーに記載された選手全員が揃っていること。
  - (8)その他、「JTAテニス・ルールブック2023」の規程による。
- 14. 試合順序 原則として、D2·D1·Sの順序とする。
- 15. オーダー (1)登録選手に限る。
  - (2)ダブルスは登録順に関係なく組む事ができる。
- 16. 審 判 セルフジャッジ、ロービングアンパイヤを配置する。
- 17. 試合球 ダンロップ フォート
- 18. 参加料 男女共、1チーム 70,500円(参加料70,000円+1コイン制度500円)

(1) 参加申込書にご入力の上、下記事務局へ締切日までに送信ください。 19 由认方法

関東テニス協会 実業団事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-4-5 レイアード大手町ビル407

TEL:03-5280-3021 E-mail: jitugyou@eco.ocn.ne.jp

(2) 参加料は下記口座にお振込みください。

三菱UFJ銀行 新宿支店 普通預金4648018 口座名義 関東テニス協会

20. 申込締切 2023年5月26日(金) 17:00 必着

21. 公式行事

懇親夕食会は中止とする。 22. ドロー会議 2023年6月3日(土) 詳細は開催案内を参照してください。

兼監督者会議

※確認及び連絡事項がありますので、必ず出席してください。

23. 組合せ 前大会ベスト4の都県代表を第1~第4シードとし、他は抽選。

但し、1回戦のみ同一都県のチーム同士が当たらないようにします。

(1)男子 第1シード:東京第1代表、第2シード:東京第2代表 第3シード・東京第3代表、第4シード:東京第4代表

(2)女子 第1シード:東京第1代表、第2シード:千葉代表

第3シード:神奈川第1代表、第4シード:東京第2代表

24. 表 彰 男女とも4位まで表彰

25. 全国大会 (1)男子の上位6チーム(ただし、今回から上位6チームに東京・神奈川・千葉・埼玉以外の

<u>チームが含まれていない場合は、6番目のチームは茨城・栃木・群馬・山梨の</u>

中から推薦予定)、女子の上位5チームは、全国大会に出場。

(2)2023年度第62回全国実業団対抗テニス大会(ビジネスパル・テニス全国大会)

·期日:2023年 8月25日(金)~ 8月27日(日)

・会場:富山県富山市 岩瀬スポーツ公園テニスコート

26. 服 装 (1)「JTAテニス・ルールブック2023」の規定による。

(2) 自チームの企業名、マークの制限はしません。但し、商品名は不可とします。

(3)本項はベンチコーチにも適用します。

27. 問合せ先 関東テニス協会 実業団事務局 (TEL:03-5280-3021、E-mail:jitugyou@eco.ocn.ne.jp)

28. その他 雨天の場合でも一度会場に参集してください。

・天候等の事情により、抽選により順位を決定することがあります。

試合コートのバックネットに社旗を掲揚してください。

・プレー中の傷害等につきましては、主催者が加入する傷害保険の範囲で補償します。

・会場は不特定多数の方が出入りします。貴重品については厳重な自己管理をお願いします。

・会場を撤退する、または長時間離れる場合は、必ず、大会本部にその旨連絡してください。

・今大会は、コロナウィルス感染予防対策を実施しております。厳守事項等ご協力をお願いします。

## 29. 参加者が遵守すべき事項(「JTA公式テニストーナメント開催ガイドライン」に準ずる。)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のお願い

参加者が遵守すべき事項

口本日及び利用前7日間において、以下の事項に該当する場合は、自主的に利用を見合わせること ・体調がよくない場合

・発熱・咳・のどの痛みなど風邪の症状・倦怠感・息苦しさ・嗅覚、味覚の異常等の症状の場合) 体が重く感じる、疲れやすい等

- □本日及び利用前5日間において、以下の事項に該当する場合は、自主的に利用を見合わせること 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
- 口政府が定める所定期間内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等からの 入国者との 濃厚接触がある場合は、自主的に利用を見合わせること
- □マスク(品質の確かな、できれば不織布)を持参し、受付などの屋内での会話や屋外でも十分な 身体的距離 (2m以上を目安)が確保できない状況で会話する際には必要に応じてマスクを着用すること (病気や障害等でマスク着用が困難な場合には、個別の事情に鑑み、差別等が生じないよう十分 配慮するとともに 適切な感染対策を講じること)
- 口こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 口他の利用者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること (障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- □大声での歓声、声援等が想定される場合は、参加者へ適切なマスクの着用の周知・徹底を図ること。
- 口感染防止のために施設管理者及び主催者が決めたその他の措置の遵守、指示に従うこと

## 30. 注意事項

(1)新型コロナウイルス感染状況に伴う開催の可否等については、事案発生の都度、実業団委員会の ホームページに掲載します。

31. 大会運営役員

レフェリー

アシスタントレフェリー

運営委員長鎌田健義 (関東実業団委員長)運営副委員長 花木内敬雄 (関東実業団副委員長)

山口 昭二 (関東実業団副委員長・東京委員)

ディレクター 松井 一浩 (関東実業団栃木委員)

アシスタントディレクター 岡村 繁 (東京都テニス協会実業団委員長)

川田 卓也 (栃木県テニス協会実業団委員) 鈴木 紀雄 (栃木県テニス協会副理事長) 滝川 君代 (栃木県テニス協会審判委員長)

江連 雅晴 (栃木県テニス協会実業団委員)

運営委員 井上 憲紀 (関東実業団委員) 伊藤翔太郎 (関東実業団千葉委員)

高尾 俊之 (関東実業団神奈川委員) 加治 芳行 (関東実業団茨城委員) 濵 大樹 (関東実業団埼玉委員) 渡邉 瞬 (関東実業団山梨委員)

濵 大樹 (関東実業団埼玉委員) 佐藤 浩 (関東実業団群馬委員)

(栃木県テニス協会実業団委員会)

古谷 優弥 青山 京太郎 金子 瑞騎 八木橋 智史

関谷 陽成 石島 将大